



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 保科 雅彦 (TEL) 0465-83-1122
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	5,083	△12.0	62	△84.7	82	△81.3	16	△94.7
2019年12月期第2四半期	5,779	△3.4	408	△34.7	440	△33.1	305	△30.5

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △23百万円(-%) 2019年12月期第2四半期 312百万円(△20.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	2.74	—
2019年12月期第2四半期	52.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	21,496	12,775	59.4
2019年12月期	19,580	12,950	66.1

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 12,775百万円 2019年12月期 12,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 2019年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 10円00銭 特別配当 5円00銭
 2020年12月期の配当予想につきましては、現時点で業績予想を合理的に算定することが困難なため未定とさせていただきます。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大がもたらす連結業績に与える影響を現時点で合理的に算定することが困難なことから未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	6,392,736株	2019年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	506,700株	2019年12月期	525,886株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	5,872,449株	2019年12月期2Q	5,859,393株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、多くの国において入国制限措置が取られると共に、国内においても緊急事態宣言発令による移動自粛要請など、個人や企業の活動が大きく制限されたことにより、我が国を含め世界各国の経済活動は停滞し、極めて厳しい状況が続きました。

このような状況下、巻線機事業において下期以降に売上を予定している案件が多いことや、一部輸出案件において、新型コロナウイルス感染症による渡航制限措置の影響を受けたことに加え、送風機・住設関連事業において新型コロナウイルス感染症の影響による売上の落ち込みもあり、売上高は5,083百万円(前年同四半期比12.0%減)となり、利益面につきましては、巻線機事業の自動車関連向け新製品の開発コスト増や、新型コロナウイルス感染症による渡航制限のため、現地工事の外部委託等のコストが発生したこと、送風機・住設関連事業の売上減少等により、営業利益は62百万円(前年同四半期比84.7%減)、経常利益は82百万円(前年同四半期比81.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円(前年同四半期比94.7%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、受注残高は11,118百万円と高水準を維持しているため、生産は引き続き好調に推移しているものの、前述の通り、下期以降に売上を予定している案件が多いことや、一部輸出案件において、新型コロナウイルス感染症による渡航制限措置の影響を受けたことにより、売上高は3,186百万円(前年同四半期比13.3%減)、また、セグメント利益は300百万円(前年同四半期比49.5%減)となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により主要取引先の生産活動が停滞し工作機械向けを中心とする軸流ファンの売上が落ち込み、浴室照明器具及び全館空調システムを含む住宅換気装置についても、新型コロナウイルス感染症の影響による主要取引先を含む営業活動自粛等により売上が落ち込み、売上高は1,896百万円(前年同四半期比9.8%減)、セグメント損失は56百万円(前年同四半期は13百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.9%増加し、15,227百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,275百万円、商品及び製品が520百万円、仕掛品が767百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が1,817百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、6,268百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.8%増加し、21,496百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて34.2%増加し、8,349百万円となりました。これは主に、短期借入金が3,047百万円、前受金が1,101百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が884百万円、未払金が1,283百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.1%減少し、371百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて31.5%増加し、8,720百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、12,775百万円となりました。これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が159百万円減少したこと等によるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,375百万円（95.6%）増加し、4,858百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は前年同期に比べ739百万円（56.8%）減少し、561百万円となりました。収入の主な内訳は、売上債権の減少額1,334百万円、前受金の増加額1,106百万円等であります。また、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額1,305百万円、仕入債務の減少額897百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は前年同期に比べ998百万円（1,848.1%）増加し、1,052百万円となりました。支出の主な内訳は、新工場建設に伴う有形固定資産の取得による支出1,128百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は2,871百万円となりました（前年同期は176百万円の支出）。収入の主な内訳は、短期借入れによる収入3,047百万円であります。また、支出の主な内訳は配当金の支払額174百万円等であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、巻線機事業の主要な納入先が海外のため、新型コロナウイルス感染症がもたらす渡航制限並びに各国の入国制限措置等により、当社製品の現地据付、試運転等の日程が確定できないことや、送風機・住設関連事業の市場に新型コロナウイルス感染症の影響が発生しており、現時点では業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、2020年2月14日に公表した業績予想を一旦取下げ、未定といたしました。

なお、業績予想の開示につきましては、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

詳細につきましては、本日（2020年8月11日）別途開示しております「2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,583,702	4,858,839
受取手形及び売掛金	4,104,217	2,286,906
電子記録債権	398,386	877,932
商品及び製品	2,107,368	2,628,207
仕掛品	2,989,863	3,757,170
原材料及び貯蔵品	661,343	669,464
その他	530,269	150,837
貸倒引当金	△2,809	△1,758
流動資産合計	13,372,343	15,227,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,622,238	4,646,994
減価償却累計額	△1,923,294	△1,990,973
建物及び構築物(純額)	2,698,943	2,656,021
機械装置及び運搬具	1,621,975	1,633,546
減価償却累計額	△1,119,395	△1,176,392
機械装置及び運搬具(純額)	502,580	457,154
工具、器具及び備品	1,420,620	1,450,606
減価償却累計額	△1,164,055	△1,183,553
工具、器具及び備品(純額)	256,565	267,052
土地	1,578,886	1,578,301
建設仮勘定	16,071	9,996
有形固定資産合計	5,053,047	4,968,526
無形固定資産		
ソフトウェア	71,101	74,318
電話加入権	3,043	3,043
その他	1,157	106
無形固定資産合計	75,302	77,469
投資その他の資産		
投資有価証券	353,151	316,151
退職給付に係る資産	288,959	286,620
繰延税金資産	409,101	583,381
その他	28,765	36,507
投資その他の資産合計	1,079,977	1,222,661
固定資産合計	6,208,327	6,268,657
資産合計	19,580,671	21,496,257

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,878,309	1,993,627
短期借入金	—	3,047,621
未払金	1,525,535	242,356
未払法人税等	372,860	274,392
前受金	1,097,184	2,198,725
賞与引当金	70,066	63,841
アフターサービス引当金	82,491	72,194
その他	194,689	456,543
流動負債合計	6,221,138	8,349,303
固定負債		
繰延税金負債	34,934	31,447
退職給付に係る負債	175,821	165,940
資産除去債務	19,940	20,102
その他	178,235	154,092
固定負債合計	408,931	371,583
負債合計	6,630,069	8,720,887
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,816,387	1,827,121
利益剰余金	10,335,029	10,175,111
自己株式	△369,003	△355,669
株主資本合計	13,033,229	12,897,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,194	62,315
繰延ヘッジ損益	16,697	15,162
為替換算調整勘定	△188,520	△199,488
その他の包括利益累計額合計	△82,628	△122,009
純資産合計	12,950,601	12,775,370
負債純資産合計	19,580,671	21,496,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,779,276	5,083,278
売上原価	4,276,786	3,895,702
売上総利益	1,502,490	1,187,576
販売費及び一般管理費	1,093,615	1,125,096
営業利益	408,874	62,480
営業外収益		
受取利息	603	193
受取配当金	4,877	4,563
受取賃貸料	6,778	6,544
為替差益	5,991	—
作業くず売却益	6,993	4,218
その他	9,004	20,975
営業外収益合計	34,249	36,494
営業外費用		
支払利息	96	2,010
為替差損	—	13,468
賃貸費用	967	—
減価償却費	1,167	1,046
その他	4	1
営業外費用合計	2,236	16,527
経常利益	440,887	82,447
特別利益		
固定資産売却益	799	1,884
投資有価証券売却益	15	—
特別利益合計	815	1,884
税金等調整前四半期純利益	441,703	84,331
法人税、住民税及び事業税	182,071	234,423
法人税等調整額	△45,855	△166,179
法人税等合計	136,215	68,244
四半期純利益	305,487	16,087
親会社株主に帰属する四半期純利益	305,487	16,087

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	305,487	16,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,511	△26,879
繰延ヘッジ損益	5,118	△1,534
為替換算調整勘定	△4,513	△10,967
その他の包括利益合計	7,116	△39,381
四半期包括利益	312,603	△23,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,603	△23,294

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	441,703	84,331
減価償却費	162,794	214,802
投資有価証券売却損益(△は益)	△15	—
固定資産除売却損益(△は益)	△799	△1,884
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△599	△9,880
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	2,023	2,338
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,088	△6,117
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	△687	△10,169
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△217	△1,051
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△218,419	—
受取利息及び受取配当金	△5,481	△4,756
支払利息	96	2,010
売上債権の増減額(△は増加)	434,663	1,334,753
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,601,247	△1,305,988
未収消費税等の増減額(△は増加)	△76,317	358,380
仕入債務の増減額(△は減少)	1,162,453	△897,051
未払金の増減額(△は減少)	16,418	△262,482
前受金の増減額(△は減少)	766,838	1,106,249
その他	172,316	280,030
小計	1,250,435	883,515
利息及び配当金の受取額	4,433	4,170
利息の支払額	△96	△2,010
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	45,864	△324,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,300,637	561,291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	64,800	100,000
有形固定資産の取得による支出	△97,663	△1,128,689
有形固定資産の売却による収入	3,762	1,884
無形固定資産の取得による支出	△23,665	△15,050
投資有価証券の取得による支出	△1,818	△599
投資有価証券の売却による収入	98	—
長期貸付けによる支出	—	△7,800
長期貸付金の回収による収入	54	240
その他	393	△2,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,037	△1,052,719
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	3,047,850
自己株式の取得による支出	△154	△211
配当金の支払額	△174,617	△174,843
その他	△1,368	△1,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	△176,140	2,871,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,372	△4,862
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,057,086	2,375,137
現金及び現金同等物の期首残高	3,560,155	2,483,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,617,241	4,858,839

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響につきましては一定期間継続し、2021年前半までに徐々に回復が見込まれることを前提としております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにともなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,676,979	2,102,296	5,779,276	—	5,779,276
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	502	502	△502	—
計	3,676,979	2,102,798	5,779,778	△502	5,779,276
セグメント利益 又は損失(△)	594,835	△13,003	581,831	△172,956	408,874

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△172,956千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,186,422	1,896,856	5,083,278	—	5,083,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	483	483	△483	—
計	3,186,422	1,897,340	5,083,762	△483	5,083,278
セグメント利益 又は損失(△)	300,546	△56,197	244,348	△181,868	62,480

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△181,868千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。